

# 令和3年度第3回南外地域協議会会議録

令和3年9月30日

南外地域協議会

## 令和3年度第3回南外地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■議事録署名委員の指名	2
■協議	2
1) 南外地域における（仮称）彩色千輪プロジェクトについて	2
①地域活性化の方向性	3
②拠点施設の設定	5
2) その他	9
■閉会	11
■署名	11

## 令和3年度 第3回南外地域協議会 会議録

---

■日 時：令和3年9月30日（木） 18時00分

■会 場：南外コミュニティセンター

■出席委員： 9名

伊藤直人、伊藤伝悦、風口宏子、木村ふみ子  
今野徹、佐々木久、佐藤喜八郎、佐藤正行  
高橋恵子

■欠席委員： 7名

伊藤君夫、伊藤成幸、伊藤まゆみ、佐藤和香  
相馬静華、高見正志、八嶋康晴

■出席職員： 6名

○南外支所職員

佐藤 勇孝（支所長）	佐々木 満智子（市民サービス課長）
佐藤 和好（農林建設課長）	佐藤 マキ（公民館長）
木村 慎吾（地域活性化推進室主幹）	佐々木 心都（地域活性化推進室主事）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議 題
  - 1) 南外地域における（仮称）彩色千輪プロジェクトについて
    - ① 地域活性化の方向性
    - ② 拠点施設の設定
  - 2) その他
- 4 閉 会
- 5 署 名

---

(18時00分 開会)

○木村地域活性化推進室主幹（以下「地域活性化推進室主幹」と表記）

皆様、本日はお忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。まだ風口さんがみえていないですが、時間となりましたのでただいまから令和3年度第3回南外地域協議会を開会いたします。はじめに、伊藤会長よりご挨拶をお願いいたします。

○伊藤直人会長（以下「会長」と表記）

皆さんどうもお晩でございます。彼岸も過ぎ、だいぶ日も短くなって夜の地域協議会の開催も寂しげな時期になってきたと感じております。そういった中で、総裁も新しくなりましたし、本市の市議会議員さんも新しい顔ぶれに変わりました。少し残念なのは、この地域から今まで議員さんが2人いらっしゃったのが1人になってしまいまして、その分、地域協議会の皆様のご発言等が意味を持つてくるのかなと感じたりしているところでございます。今日は、前回のお話にもありました拠点施設の設定につきまして、皆さんから意見を十分に出していただいて、よりよい候補にまとめていければと思いますのでよろしくをお願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

それでは議事に入らせていただきます。ここからは着座させていただきます。本日の出席委員数は風口さんを含めて9名で、委員の2分の1に達しておりますので本会議は成立することをご報告いたします。

本日の議題は、その他を含めまして2件であります。また、会議録作成のため録音させていただくことをあらかじめお断り申し上げます。なお、ご発言の際は挙手の上、会長の指名を受けてからお願いいたします。

それでは議事の進行は伊藤会長をお願いいたします。

○会長

それでは協議会を始めます。議題に入る前に、本日の議事録署名委員を指名します。木村ふみ子委員と佐々木久委員をお願いいたします。

それでは議事を進めてまいります。本日の協議案件は「南外地域における『(仮称) 彩色千輪プロジェクト』」について、事業の内容と案件1の「地域活性化の方向性」について、事務局より説明をお願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

■ (仮称) 彩色千輪プロジェクト

1. 目的

各地域1拠点を選定し、拠点の改修等（ハード事業）と拠点を活用した活性化策（ソフト事業）を実施することで、それぞれが設定する地域の将来像を実現させ、市全体の活性化に結び付ける。

## 2. 事業内容

- (1) 各地域において拠点1カ所を選定し、地域活性化の方向性を確認
- (2) 全体構想を策定し、活性化の方針や目標を定めて、拠点を活用した地域活性化につながるソフト事業を計画・実施（ソフト事業は継続実施できるもの）
- (3) ソフト事業を実施する上で必要となるハード事業を計画・実施

## 3. 実施体制

企画部地域活動応援課、各支所地域活性化推進室が事務局となり、本庁・支所が一体となって進める。

- (1) ハード事業は担当課等が実施（予算は目的別に措置）
- (2) ソフト事業は地域活性化推進室が中心になり、関係課と連携し実施
- (3) 市として一体となって取り組むプロジェクトであるため、本庁・支所問わず地域活性化推進室兼務職員を支所長の権限にて選定。

## 4. 実施期間

基本的に令和4年4月～令和7年3月の3年間とする。ただし、3年越えとなる場合に当たっては全体構想に具体的な実施期間を定めるものとする。

## 5. 事業スケジュール例

- R 3 : 拠点施設の設定と地域活性化の方向性の協議
- R 4 : 全体構想と実施事業の協議
- R 5～: 事業実施

### ■ 地域活性化の方向性（案）

- 地域協議会から提案されたキャッチフレーズ
  - 自立してコンパクトな南外
  - 子どもからお年寄りまで元気で安心な南外
  - 自然豊かで人が集える南外

### ○会長

ただいま事務局から説明をしていただきましたが、地域活性化の方向性については昨年、皆さんから様々な意見を出していただいて、事務局でまとめてくださったものですが、キャッチフレーズの内容につきまして、なにかご意見ありましたら伺いたいと思います。皆さんどうでしょうか。

### ○佐藤喜八郎委員

地域拠点利活用活性化事業とあるのですが、市全体の発展計画と比較した場合、この事業というのはどういう位置づけで、どのような役割で実施していくものなのでしょうか。

### ○地域活性化推進室主幹

他の計画との整合性という部分では、あくまでもこの事業単独として、切り離して考えていただければよろしいかと思えます。前回もお話ししましたがけれども、まだ拠点に関しては決定していない地域もありますし、それぞれの地域でどういった方向に進んでいくかよく見えていない状況です。

### ○佐藤喜八郎委員

次の質問で、他の地域ではどのような拠点を挙げているのかを聞きたいと思っていたのですが、今のお話ではまだあまりよく決まっていないという状況ですよ。

### ○地域活性化推進室主幹

拠点については、地域活性化推進室で各支所にどういった感じで意見がまとまり、どのように進んでいるかということに関して、各支所の担当者を対象に、8月にアンケート調査をさせていただきました。現時点で決まっているのは大曲の花火アム、中仙の道の駅、協和の和ピアでした。それ以外の地域に関しましては、コロナウイルスの関係で地域協議会の開催自体していないところもありまして、事務局の案は出ていますが協議会にはかけていないという支所が多かったです。方向性に関しては確認がとれていませんので、この場でお答えすることはできません。

### ○会長

資料の4ページの地域活性化の方向性に、昨年、南外地域のミライワークショップの中で皆さんからまとめていただいたキャッチフレーズがあります。南外地域はこのキャッチフレーズで良いのかどうか、まずはそこを進めていきたいと思えます。拠点の話に入る前に方向性として、自立してコンパクトな南外、子どもからお年寄りまで元気で安心な南外、自然豊かで人が集える南外という3つのキャッチフレーズがありますが、ご意見を伺いたいと思えます。皆さんどうでしょうか。

#### 【賛成の声】

### ○会長

南外地域では、このキャッチフレーズを原点に進めていきたいと思えますのでよろしくお願いいたします。

それでは、5ページの地域の拠点につきまして、先程佐藤委員からお話しがありましたけれども、本庁から示された考えの基本がみえない部分があるかと思えますので、支所長

さんからこのことについてお話しいただけますでしょうか。

#### ○佐藤支所長（以下「支所長」と表記）

では、拠点施設の設定につきまして私を含めここに出席している方々の意見を集約したものをお話しさせていただきます。南外地域の拠点としては、コミュニティセンターや体育館周辺、檜岡城址、図書館など様々な施設を候補に挙げたのは事実です。その中で今回、南外ふるさと館、南外民俗資料交流館、南外さいかい市の3施設が並ぶエリアを拠点に選ばせていただいたのは、やはり南外らしさが一番出せるのではないかと考えたからです。

例えば、体育館周辺エリアですと、どこの支所でもそのような施設はありますし、そのような場所で南外らしさを出すのはなかなか難しいのではないのかということが一番に考えました。やはり民俗資料交流館には、秋田南外の仕事着など南外の歴史が詰まった資料が展示されているわけで、私はこの場所が一番南外らしさを出せるのではないかという思いで事務局案としてこの3施設が並ぶエリアを提案させていただきました。

#### ○会長

佐藤委員さんの先程の質問の内容を少しつかめなかった部分もあるのですが、本庁の方はどのような考えなのかを聞いたかったということでしょうか。

#### ○佐藤喜八郎委員

市の全体計画の中で、今やろうとしている事業は、どのような位置にあってどの目標に向かっているのかということを知りたかったです。ただむやみに実施するわけではなく、何かしらの考えはあるだろうということを想定して質問したのですが、先程のお話だと単独事業ということでしたのでそれはそれで分かりました。

#### ○会長

他にご質問、ご意見ありますでしょうか。

前回、このお話が急に出てきたわけで、決める方向にはできなかったのですが、拠点について皆さんに考えてきていただきたいという話をしたと思いますので一通り皆さんから意見を聞かせていただきたいと思います。では拠点施設の設定につきまして、今野徹委員からお願いします。

#### ○今野徹委員

事務局案のこの3施設が並ぶエリアを拠点とするのは、良いと思います。ですが、この3施設をどのように活用していくのか、3施設をトータルで考えてどのように人を呼び込んでいくのかをこれから考えていかないと難しいのではないかと思います。

#### ○木村ふみ子委員

すごく難しい話だとは思いますが、拠点としてはこの3施設が並ぶエリアが南外の中

で一番栄えていると思いますので事務局案のままで良いと思います。内容的にはまだこれからだと思いますので分かりません。

#### ○風口宏子委員

南外の歴史が詰まった場所が拠点ということですので、南外にいる人も南外のことをよく分かった上で、外に向けても発信していくということかと思います。前回の会議の時に拠点という意味が私は分からなかったのですが、今回ご説明をいただいてよく分かったように思います。

#### ○伊藤伝悦委員

先程事務局を代表して、協和出身の支所長さんが最も南外らしい場所だと、大分コンパクトな説明をしていただいてまさにそうだなと納得しているところです。

#### ○佐藤正行委員

私も、拠点としては案で出されたこの場所がよろしいかと思います。お話をお伺いしますと、8ブロックの地域に分かれて進んでいるかと思いますが、その中でも拠点が現れている南外が、進んでいるのかなという風に思いました。令和7年度までの計画で、最終的な目標を達成することなのでしょうけど、とりあえず3年度は拠点が決まればいいのかというスケジュールでしたので、この先十分協議して何をするかという時間が取れると思います。それは皆さんと考えて実施できればいいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

#### ○佐々木久委員

私は、ふるさと館と民俗資料交流館、さいかい市の3施設のある場所で良いと思います。支所長さんもさっきおっしゃっていましたが、南外らしさのある民俗資料交流館に行ってみますと、結構昔のものや懐かしい絵、写真などが飾ってありまして、本当に南外らしさが一番あるのではと思います。場所的にはここで進めていただけたら良いと思っております。

#### ○佐藤喜八郎委員

この3施設を中心に進めるということで、なかなか上手いところを選んだなと思います。1つ加えれば、次のページにも地図が載っているのですが、左上の方に施設があり、ここは昔キャンプ場でした。旧南外西小学校に続く道もあり、話はまだそこまでいってないのですが、この施設を拠点として考えられるように今後計画してもらえると嬉しいです。

#### ○高橋恵子委員

南外の中では、この場所が拠点として南外らしさのある施設が並ぶところだなと思います。現在も集客があるところですが、さらに何かできたら良いなと思います。

## ○会長

ありがとうございました。一通り皆さんから、ご意見を伺いましたけれどもやはり南外らしさが詰まっている施設が揃っているということで、賛成の意見が多かったと思います。この場所の近くに昔のキャンプ施設がありますけれども、一つの情報として、そこに行く道の手入れなど施設整備についてはそのあたりもできるのかなと思います。このような施設が近くにもありますし、そういったものを広げてこの地域を拠点として進めていったらいいのではないのかなという皆さんのご意見と感じました。そういうことでよろしいでしょうか。

## ○伊藤伝悦委員

佐藤委員がおっしゃっていましたが、南外西小学校に行く道は今もあるのですか。

## ○佐藤喜八郎委員

あります。

## ○伊藤伝悦委員

私も南外西小学校卒業生で、昔からその道はあったかと思うのですが、今も人は通れるのでしょうか。それともけもの道のようになっているのでしょうか。

## ○佐藤喜八郎委員

けもの道のようになっていると思います。昔は、私も何回か案内したのですが、毎年しっかり草を刈って歩けるようにしていました。なのでそこまで難しい話ではないのかと思います。南外西小学校を含めた範囲であれば集客にもなると思います。

## ○伊藤伝悦委員

私はその道を歩いたことがないです。なので驚いたところでした。キャンプ場も前からあったのですか。

## ○佐藤喜八郎委員

ありました。

## ○会長

建物ですが、東屋のようで厨房やトイレもあり宿泊できるようなしっかりとした施設です。旧南外西小学校までの山道ですが、歩けるとい人もいました。はっきりとは分かりませんが、ボランティアで道の枯れ木などを掃除してくれている人がいるような気がします。

### ○佐々木久委員

先程言った東屋よりも少し大きい建物が確かにあります。その建物は残すのでしょうか。それとも解体するのでしょうか。私の仕事関係で見積もりをとった時、解体はもしかすればないけれども、などという話をされました。少し修繕し足りないところもあるのですが、それはやらないということで聞いていますがどうするのでしょうか。

### ○佐藤農林建設課長（以下「農林建設課長」と表記）

森林公園のキャンプ場とその下の方の施設ということでしたけれども、佐々木さんから令和3年度の予算要求の時に、建物の入り口の階段が大分腐っているということで非常に危ないということから、見積書を作成していただいております。予算の査定段階で、この施設については今後どのような活動をするのか方向性をはっきり定めないと、予算をつけられないということで予算は落とされています。その結果、昨年度と今年度については、やはり建物に入るところの階段が腐っていて危ないため施設の貸し出しは行っておりません。

次に旧南外西小学校まで続く遊歩道ですが、昔はありましたが正直私も通ったことがあります。数年前、熊が出たということもあり、それ以来草刈りなども行っておりませんので、現在は大変な道になっているかと思えます。やはり距離もありますので、1人2人で軽々歩けるような場所ではないかと思えます。一番最後に整備したのが平成23年でしたが、数年たった後に熊が出たということで、現在は整備していないという状況です。

### ○佐々木久委員

その施設はものすごく立派でありまして、県外からも何回か人が来て使っていました。先程のお話ですと、誰も使っていないということでしたが大変もったいないと思えます。中も広く結構な人数が入りますし、調理もできます。小学校、中学校では若干使っていたというお話は聞きますが、この施設は知っている人は知っているけれども、道路からは全く見えず、地図や写真を見ないと分からない場所でもあるので、知らない人も結構いるのではないかと思えます。本当に立派で、これからも使って良いのではないかと私は思います。

### ○会長

この施設があるというのも今日初めて知った方がいらっしゃるかもしれませんが、今回、拠点施設のハードの整備費用もあるようですので、それをこちらに向けてということも一つの手立てかもしれません。詳しいことにつきましては、こういう思わぬ施設もあるということで今後皆さんにお考えいただければと思います。

この拠点施設について他に補足でご意見等ありましたら、伺いたいと思えますが何かありますでしょうか。

【意見なし】

特に無いようですので、皆さん意見がまとまって、おおむね同じ方向を向いているのかと思います。事務局からはこの方針で進めていただければと思いますのでよろしく願いいたします。

それでは、続きまして「その他」に入ります。初めに事務局からお話があるとのことですのでよろしく願いいたします。

## ○地域活性化推進室主幹

### ■南外さいかい市の現況について

#### 1. 組織概要

運営主体：NPO 法人南外さいかい市

運営人数：南檜岡地区、外小友地区を含め延べ23人

主な事業：・店舗及び移動販売車による食料品及び日用雑貨等の販売

・移動販売時の高齢者見守りサービス

・空き家をリフォームし、工房を使用して特産品の開発・製造販売

#### 2. 主な客種

店舗利用客：近隣在住の高齢者・南外ふるさと館及び南外民俗資料交流館の利用者（地域内外）

移動販売利用客：外小友地区在住で、移動手段がない高齢者（現在は、由利本荘市の大内町エリアへも足を延ばしている。）

#### 3. 営業・活動実績（令和2年度）

平均利用者数（1日）：41,86人

平均売上高（1日）：34,685円（移動販売を実施した12月以降は売り上げ増加）

### ■南外ジュニア起業体験事業販売実践について

#### ● 日程

販売日：令和3年10月20日（水）

時間：14時～15時30分

場所：さいかい市会場（ふるさと館の駐車場で実施予定）

## ○会長

ただいま南外さいかい市と南外ジュニア起業体験事業につきまして、事務局より説明していただきましたが、何かこのことにつきましてお話ししたいことはありませんか。木村委員さんから出た質問のようでしたが、何かありますでしょうか。

○木村ふみ子委員

どのくらいの客足なのか、皆さんがさいかい市で間に合っているのかなど様々思いましたので、数字を出していただきありがとうございます。

○会長

南外ジュニア起業体験事業につきましても、何かありましたらお願いいたします。

○木村ふみ子委員

南外中学校の学校祭が開催されないのでこの販売活動を実施するのでしょうか。

○地域活性化推進室主幹

学校祭は10月9日を予定しているそうです。もともと学校祭で販売する予定ではなく南外地域祭の中で販売する予定でしたが、今回コロナ渦の影響で地域祭そのものが中止になってしまいました。販売する場所ですが、中学校でもさいかい市を盛り上げていきたいという考えがあるようで、さいかい市の外で販売したいということでしたので一緒に販売する計画となっています。

○会長

他に質問等ありませんでしょうか。

○佐藤喜八郎委員

チラシには南外地域祭を規模を縮小して実施すると書かれてありましたが、今おっしゃられたように完全に中止するのですか。

○地域活性化推進室主幹

そうです。前回の支所だよりの中で、規模を縮小して展示コーナーだけを実施するという事で作品の募集はしていましたが、その後にコロナの状況が悪くなってしまったこともあり、それを受けての中止の記事が今回の支所だよりに載っていますのでご確認いただけたらと思います。

○会長

地域祭は中止ということでしたけれども、他に委員の皆さんから日頃気になっていることがありましたら、ご発言をお願いいたします。

2年ほど前に市でグリーンロードの管理費が不足しており、要望書を地域協議会であげたのですがさっそく取り上げていただき、昨年、郡境のところを1区間と今年も桑台に向けて舗装整備をしてくださいました。地域協議会で要望書を乱発するのめどうかとは思いますが、委員の皆さんの意見は行政の方に伝わるかと思っておりますので日頃考えていることがあれば、ここで意見を出していただけたらと思います。何かありますでしょうか。

【意見聴取】

○会長

以上で本日の議題はすべて終了といたします。次回の会議は11月下旬を予定しております。詳細は後日事務局を通じてお知らせいたします。

これをもちまして、令和3年度第3回南外地域協議会を閉会いたします。お疲れ様でした。

(19時00分 閉会)

---

南外地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

木村 ふみ子

---

佐々木 久

---